

## 1. 目的 助成の主旨

本基金は、ものづくりに関する領域において各種支援活動を行い、広く深くものづくりに貢献することにより、科学技術の振興を図り、もって社会経済の発展と国民生活の向上に寄与することを目的に設立しました。

- (1) 生産技術に関する研究開発に対する支援
- (2) 独創的な製品に関する研究開発に対する支援
- (3) 科学技術分野における人材育成事業に対する支援
- (4) 科学技術の振興に資する交流、普及、啓発に関する活動およびこれらの活動に対する支援
- (5) その他この法人の目的を達成する為に必要な事業

科学技術分野において生産技術、製品開発等で研究開発業務に従事している人又はその団体へ助成を行います。

助成事業としては、(事業1)研究開発助成と(事業2)啓発教育助成です。

下記要項にて募集を行います。

## 2. 応募資格、助成申請者の条件

助成先対象は、国内に所在する大学・公共研究機関等にて生産技術、製品開発分野で研究開発業務に従事している者及び科学技術啓発教育分野を支援している大学及び公共研究機関等の団体。

注) 国立の研究機関等で既に大型プロジェクトに参入している方の応募は遠慮下さい。

## 3. 助成の対象分野

## (事業1) 研究開発助成

- i) 金属の塑性を利用した加工(塑性加工)に関わる研究開発
- ii) 金属の特性を利用した溶融、接合及び組立に関わる研究開発
- iii) 金属の加工に必要な金型、治工具、設備に関わる研究開発
- iv) 自動車等輸送機器に関する環境負荷低減に関わる技術の研究開発

## (事業2) 啓発教育助成

(事業1)研究開発助成の対象分野の啓発教育に関わる申請者主催の会議、集会等の開催準備費用

## 4. 年度助成事業の募集要項一覧

①	助成名称	(事業1) 研究開発助成	(事業2) 啓発教育助成
②	助成分野(例)	i) 塑性加工(板成形、鍛造、チューブフォーミング等) ii) 溶融、接合、組立(レーザー加工、溶接、ロボット等) iii) 金型、治工具、設備(造形技術、治具機構、プレス機械等) iv) 輸送機器(消音、浄化、熱利用、EV化等の技術)	(事業1)研究開発助成対象に関わる啓発教育会議体 i) 会議 ii) シンポジウム iii) セミナー、研修会 iv) 講演会 v) 教育講座
③	助成金	研究開発に要する費用。 1 テーマにつき上限300万円とする。	啓発教育に関連する会議・集会等の開催に要する費用。 1件 上限 20万円とする。
④	助成期間	1年	1年
⑤	応募方法	財団指定の研究開発助成申請書にて応募。 申請書はホームページからダウンロードください。 申込みフォームにそって、必要事項記入し、ホームページ上から送信ください。	財団指定の啓発教育助成申請書にて応募。 申請書はホームページからダウンロードください。 申込みフォームにそって、必要事項記入し、ホームページ上から送信ください。
⑥	申込期間	9月1日から <b>10月31日</b> まで。(事務局必着)	9月1日から <b>10月31日</b> まで。(事務局必着)
⑦	選考基準	研究内容の独創性、発想の新規性。 助成目的に適合し実施計画に妥当性を有すること。	科学技術の振興と発展に関連する集会、セミナー、教育であること。
⑧	選考方法	当財団に設置する選考委員会にて選考後、理事会にて決定する。	当財団に設置する選考委員会にて選考後、理事会にて決定する。
⑨	通知・助成	11月末までに選考、内定通知。(予定) 2月末までに理事会にて承認、助成金を支給。(予定)	11月末までに選考、内定通知。(予定) 2月末までに理事会にて承認、助成金を支給。(予定)
⑩	成果報告	終了後に成果報告書として提出。 翌年度5月10日まで。 研究途中の場合は、中間経過報告として提出。	開催報告書として提出。 領収書写しを添付。集会・会議終了後3カ月以内。 翌年度は、5月10日まで。
⑪	その他	・複数年に渡り応募する場合は都度申請してください ・応募回数の制限はありません	
⑫	申請先	〒456-0023 愛知県名古屋市中熱田区六野一丁目3番1号 (株) 三五内 一般財団法人三五ものづくり基金	
⑬	お問い合わせ	お問合せは、ホームページのお問い合わせフォームよりお願いします。 <a href="https://sango-mono.or.jp/contact.html">https://sango-mono.or.jp/contact.html</a>	